

# return to lover

SLASH  
presents in 2008 winter



FOR ADULT ONLY

愛してる…

俺が側にいる…

自分の心に深く愛しく

そして優しく染みわたる

その言葉を信じて

私は戦ってきた…

そしてこの戦いで

全てが終わると確信をもっていたのに

運命は最も残酷な形で私に現実をつきつける。

大罪人を裁くかの如く…



これで二度目の  
さよならだ…

エクスデスッ！



だが！



わが肉体は朽ち果て  
消え行く定めと  
なつたか…

ぐっ…



一人では死なん…  
貴様の想い人を  
共に連れて逝く  
としよう



レナ……!



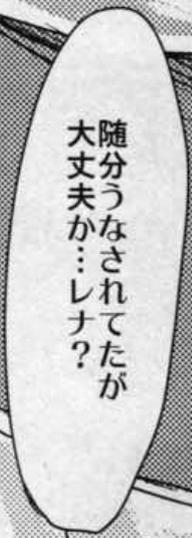
バツツ!?

キヤッ!



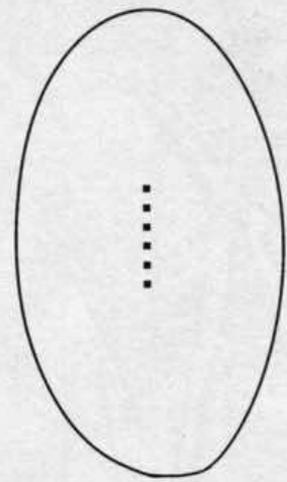


嫌ああああ——！！





フ  
ワ  
ナ



嫌な夢でも  
みたのか…?

…

寝汗もすごい  
かいてるし

ホフッ



私達…  
バツツ!





嫌あ  
…



レナ…?



生きて帰れるの...?

私達...

モッ



不安...

なんだな...

当然といえば

当然か...

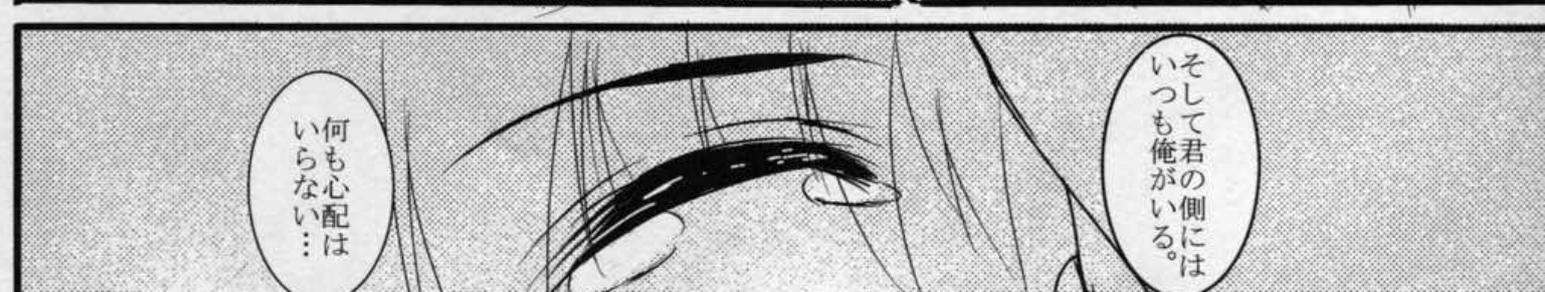
...

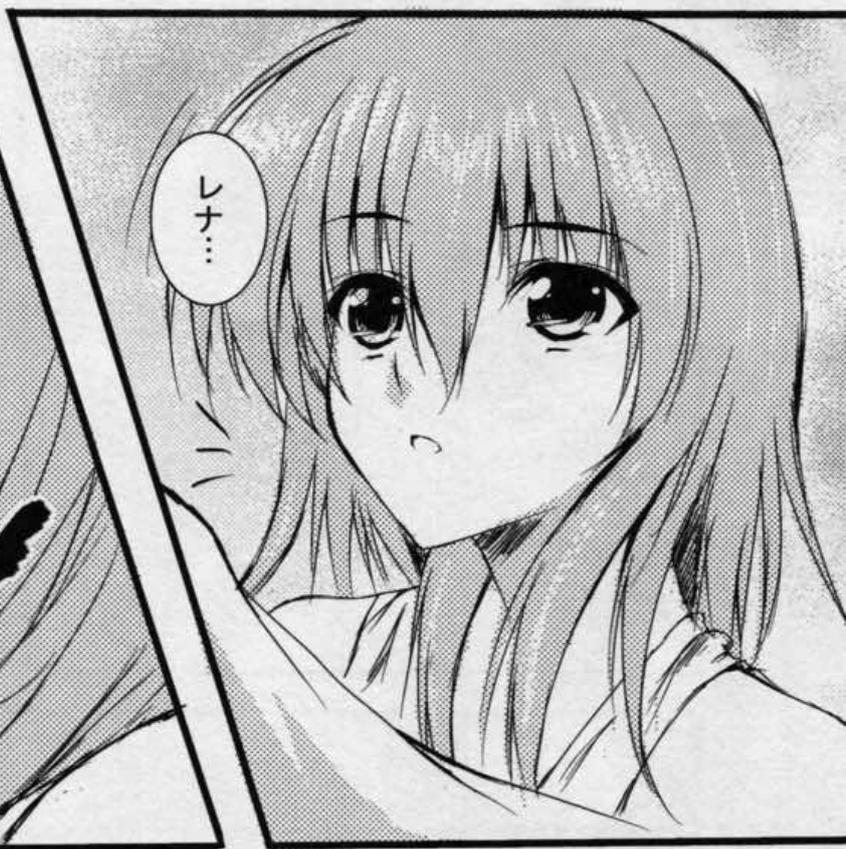


大丈夫さ

あ...ッ













乳首いじられるのが一番すきだっただろ？



レナって昔からそうだったよな

…え？

また乳首だけでイっちゃった…



もっ

バツが赤ちゃんみたいに吸うからじゃない…

あ…そだっけか？



まあそれはさておき

あ…

すっかり濡れてるみたいだし続きをしようか



Hなお姫様だな

こんなにいやらしい糸まで引かせて…



ひゃっ!?



さ…向こうむいて

はは…違くない



全部ハツツがした事てしよ…

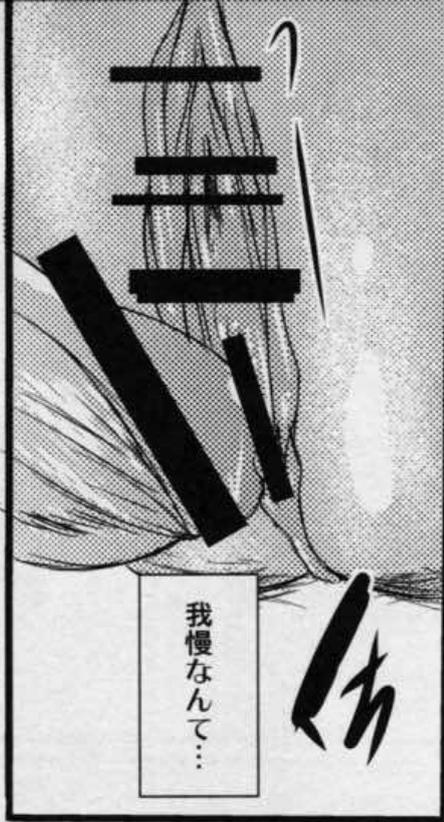
私はただ素直に愛されていただけ…



んっ









あはっ

できないよ!

レナの可愛いところ  
見たら俺も我慢なんて...

ん♡



それにしても

おちんちんとか  
すんなりいっ  
あたり以前と  
比べて相当  
エロくなつたよな

!!

はいっちゃんた...  
バツのおちんちん...

ぽちん

どん

ハツが…ん  
そうしたくせに

ほんとに…  
焦らすの好き  
なんだから…

でも…

アッ  
アッ

ん  
あったかい

き…  
きもちSS…

ハッ♡

私のオマンコ  
おちんちん  
逃がさない様に  
締め付けてる…

んふ

ハッ♡

子宮に…  
あたってるっ…

あふ

アッ

アッ







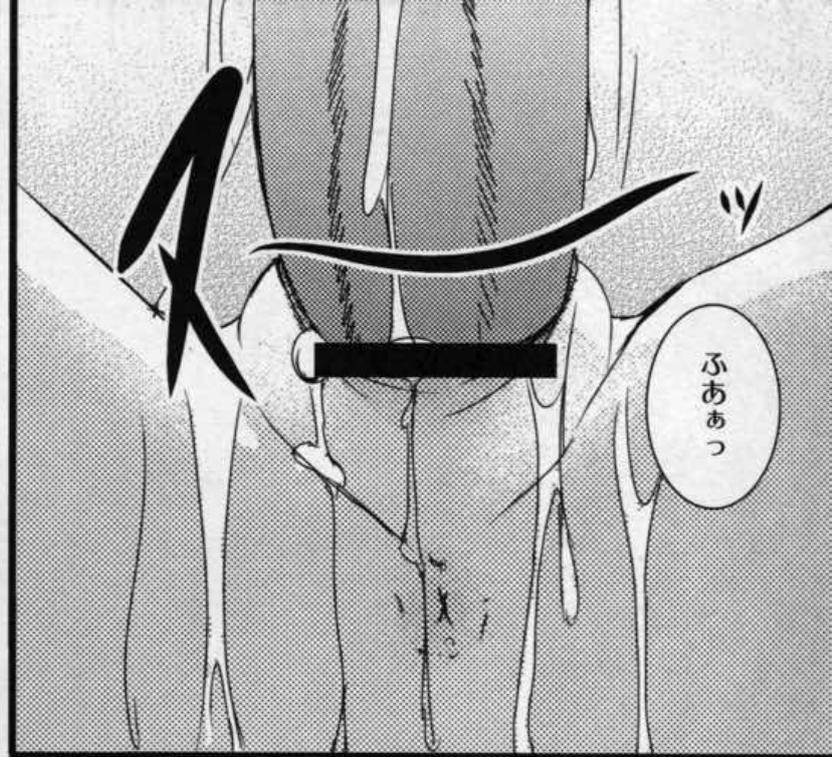
子宮に直接注がれてる...

んむ♡

やだ...  
ハッツの精子...

んむ♡

んむ♡





…愛してる



レナ…

…?



…



EKB

私もよ…バツツ…



結果的にハッツは：  
悪夢のとおり  
エクステスに殺され  
次元の狭間に消えた：

ムーアの大森林

ハッツ…

私を庇って…



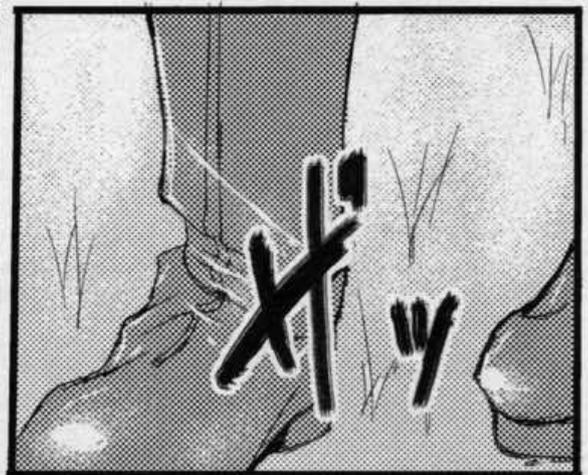


うっ...

う...



この二人なら大丈夫...  
そう思っって身を  
引いたって言うのに...  
こんなことになるなんて...



はー参るねえ...  
勝手に死んだことに  
されちゃうと...

困っちゃうん  
だよねー俺!

ギッ





ああ…

あ…



バツツ!



親父達にまだ  
こっちにくるには  
早いつて言われてさ…  
もう少し君のそばに  
いられそうだ…

寂しい思いをさせて  
すまなかった





…さあレナ  
みんなではしろう



俺たちが守り切った  
この優しい大地を…



…うん



クエーッ！



ボコッ！

今回作品を描くにあたって使用したし十の衣装…というか寝巻き？です  
普段着でHシーンを描かないとし十というのが分かりにくいと思って  
たのですが寝るときまで同じ姿じゃいけないよなあと思い  
お姫様という設定を反映してこういうデザインにしました。  
し十の温和な性格を考えてもこういう清楚でシンプルなのが合うかなと  
思ったり思わなかったり。



きめ細かな肌と手に吸い付くようなおっぱいに  
バツは夢中。し十と初夜を過ごしたときから胸がすきなもの  
そういう理由があったりします。

大きな胸がリズムカルに  
ゆれるのを目の当たりにしたし十。  
改めて自分の胸の大きさを  
実感するわけです、はい。



今思えばおっぱいの表現でかんちちを入れてもよかったなあと反省してます。最初は乳首のまわりを優しく撫で回し、快感がピークに達した時にブクッと乳首が出てくるような、そんな可愛さを出してみたかったなあ。

ところかわってお尻の話。単純にむっちりしているわけではなくスリムなだけで適度にお肉がついているそんな体型。下着やニーソの締め付けでそれが感じ取れるような形。

つきつめはじめるとキリがないフェチ的な要素ですが今後の作品でそこを追究してみるのも面白いかなと思っているところです、はい。思わずガッシリ手でつかんで顔をうずめたくなるようなそんな魅力的なおしりをかけるようにがんばりますっ

ちなみに今回の作品ではまったく表現できてませんorz



みなさんご無沙汰しております、みつるぎです。今回はFF5レナ本という趣でした。  
少しでもお楽しみいただけたでしょうか？

普段よりも話を濃い目にしたいなと思ってましたので導入とオチ部分は  
長めに書いてます。無理やりHシーンを詰め込む傾向にある成年漫画の流れに  
逆らう形で書きたかったというのがありますが、やはりというかなんというかな  
結果的にHシーンが淡白な描写になってしまったのが残念です(´・ω´)

もう少しゲーム本編の旅を匂わせるような台詞を  
ちりばめられれば読んでらっしゃる方にもキャラに対して一層愛着を持って  
いただけたんじゃないかなあって考えたりしました。

そもそもの今回のネタはゲーム本編にある実際の流れを知ったのが  
作るきっかけになっています。最終決戦時にPTの誰かが死んだ状態で  
ネオエクスデスを倒すと戦闘中に死んだ仲間が力尽き、  
次元のはざまに取り残される。  
その後、花束を届けにムーアの大森林に赴いたところで  
次元のはざまにとり残された筈の仲間が奇跡を経て戻ってくる、と。

これを見たときに「あーこういうの描いて見たいな」と  
思い立ったのが始まりです。

SFC時代初めてプレイしたRPGがFF5だったという事もあり  
作品そのものに対する思い入れもかなりのものがあります。  
それゆえに描けたところもありますし、逆にもっとこうしたかったというのが  
随所に見られますがそれはまた自分の漫画構成力があがった時に  
続きを書ければいいなあって思ってます。  
みなさんの反響が強ければ近いうちに続編をっていう選択肢もありますです。

さりげなく今回の本編でファリスが「身を引いたのに…」という  
台詞を入れてますがこれはもうみなさんのご想像通りのとおり  
ファリスもまたバツツを愛しているのです。  
ただ、ファリスとバツツがこれ以前に情を交わしたのかそれとも片思いで  
終わってしまったのかはわかりません。

それは続編をかく機会があった際にきちんと触れて描きたいと思います(笑)  
それでは、今回はこれにて。  
来年以降のお仕事にもご期待くださいね～！

2008年12月30日 みつるぎあおい

【奥付】

誌名： return to lover  
発行日： 2008/12/30  
印刷所： POPLS 様  
発行者： SLASH みつるぎあおい

発行者連絡先

E-mail: aoi.mitsurugi@gmail.com  
WEB: http://digit-slash.com/

**r e t u r n  
t o  
l o v e r**

**SLASH**  
presents in 2008 winter